

37. 小学校前の雑草地帯をみんなに優しい コミュニティ広場へ

グループ名 浦添中学校区支援ボランティアゆんたく会

代表者名 崎原 エミ子

①活動の目的

支援ボランティアゆんたく会は、浦添中学校区を中心に浦添市でボランティア活動を行っている団体です。その活動は、乳児から高齢者までを対象した支援や環境美化活動と多岐に渡っています。

メンバーが活動拠点としている、浦添中学校区地域保健福祉センターの周辺には、小学校、中学校、児童センターと児童、青少年の教育・福祉に携わる施設があります。しかし、小学校、児童センターの正面には、うす暗くうっそうとした雑草地帯がありました。その雑草地帯には粗大ごみや空き缶が捨てられており、登下校する子ども達にとって、良い環境ではありません。そこで、この雑草地帯をどうにかできないかと、浦添中学校区コミュニティづくり推進委員会のなかで話し合われました。浦添中学校区コミュニティづくり推進委員会とは、自治会長や福祉、保健、医療、教育等の関係者やボランティアで構成された団体です。浦添市社会福祉協議会が推進しているコミュニティソーシャルワーク事業（地域支え合い体制づくり）の推進役としての役割を担っています。この浦添中学校区コミュニティづくり推進委員会で話し合われた結果、雑草地帯の整備を行うことになりました。しかし、整備をするための予算はなく、その整備作業はボランティアの力で行うことになりました。そこで、私達ゆんたく会も浦添中学校区コミュニティづくり推進委員会と協働で子ども達の安全、安心のために雑草地帯をみんなに優しいコミュニティ広場へとすべく、整備作業を行っています。

②活動概要

整備作業は平成19年度から取り組んできました。平成19年度は、雑草地帯のゴミの処分や生い茂っている草や木を刈り込みました。また、校区内の企業にユンボを使用しての掘り起こし作業をボランティアで行って頂きました。掘り起こし作業が完了すると、セメント会社や建材会社から無料でいただいたテストピースを使用し、遊歩道や花壇を作成。花壇に花を植え、花いっぱい広場を作ることができました。

平成20年度は、季節を感じるができるよう季節ごとの花植えや樹木の剪定。コミュニティ広場として定着するよう、手作りのベンチ、テーブルを設置しました。このベンチやテーブルは、放課後の子ども達の遊び場や作業をする際の休憩所として利用されています。また、広場の入口にある段差を無くし、バリアフリーにし、車イスやベビーカーを

利用している方でも広場を利用しやすくなりました。この取り組みは、沖縄県が主催する県民カレッジ「花と緑のハッピーガーデニング講座」の一環として紹介され、ゆんたく会のメンバーが講師を務め、整備作業の内容などを説明しました。

<作業前>



<ユンボでの掘り起こし作業>



<テストピースを使用し、造園>



<作業後>



<ハッピーガーデニング講座>



<段差をなくしバリアフリーに>



平成21年度の取り組みは、不要になった雨水用のタンクを頂き、乾季に備え設置しました。また、児童センターのつちっ子クラブとの協働作業を行いました。つちっ子クラブと協働作業の目的は、植物に触れる機会の少ない子ども達に植物の大切さを知ってもらうこと、また、世代間交流を目的に行いました。協働作業を行う前は、広場に植えた花を折

ったり引き抜いたりという行為がみられましたが、協働作業後はほとんどなくなりました。作業をしていると手伝いを率先して行う児童も増え、協働作業の成果が出て、とても嬉しく思います。また、つちっ子クラブの児童とジャガイモを植え、収穫、収穫したジャガイモを使ってのカレーパーティーを行い、「植え」「収穫」「調理」という一連の流れを体験しました。そうすることで、食物に対する愛情をより感じる事ができたのではないかと思います。カレーパーティーではつちっ子クラブの児童の保護者も参加をし、三世代での交流を行い、楽しい時間を過ごすことができました。また、整備作業の報告会を広場で行うなどし、コミュニティ広場としての周知が広がるような活動を行いました。

<タンクの設置>



<整備作業の報告会>



<つちっ子クラブとの協同作業>



<カレーパーティー>



平成22年度は、これまでの活動が評価され、沖縄タイムスの住宅新聞や沖縄県社会福祉協議会の広報誌に整備作業の様子が紹介されました。

また、22年度からは市役所が管轄となり大規模な公園化の工事が始まる予定です。公園化の工事に向け、構想を話し合うためのワークショップをゆんたく会のメンバーや地域住民、市役所の職員等を含め、3回行いました。そのワークショップの結果、公園化の工

事が終了した後も、我々ゆんたく会をはじめ地域のボランティアで管理を行っていく予定です。公園の一部には、今まで通りつちっ子クラブと一緒に作業を行う場所を設け、子ども達へ植物の大切さを学んでもらう場として利用していきたいと思います。

<ワークショップの様子>



また、9月には広場で「浦添中学校区地域交流会」を行いました。参加者は、ゆんたく会、浦添中学校区コミュニティづくり推進委員会、つちっ子クラブの児童とその保護者、市役所の職員など、今まで広場制作に関わった人たちを招待しました。多くの方が参加をし、参加者からは「たくさんの人たちと交流が持て良かった」「今後もこのような機会をつくってほしい」という意見を頂きました。

公園化の工事が終了した後は、更にコミュニティ広場として周知され、多くの住民が集う広場になることを期待しています。我々、ゆんたく会も今まで同様、地域の人たちと協力し、広場の維持管理、子ども達の福祉教育に努めていきたいと思っています。最後になりましたが、広場制作に係る費用を助成して頂きました、大同生命厚生事業団のみなさまに深く感謝申し上げます。

<浦添中学校区地域交流会>



③決算報告書

収入	大同生命厚生事業団	100,000-
支出	材料、道具費	45,102-
	通信運搬費	12,120-
	地域交流会費用	45,875-
	会議費	6,880-
	合 計	109,977-

経費使途明細

支出		使途	
材料、道具費	45,102 円	・ 軍手	504 円
		・ 芝刈り機	34,900 円
		・ 剪定バサミ (6つ)	9,698 円
通信運搬費	12,120 円	・ ゆんたく会定例会案内	8,200 円
		・ 地域交流会案内	3,920 円
地域交流会費用	45,875 円	・ 食材、飲料	44,750 円
		・ 消耗品	1,125 円
会議費	6,880 円	・ 印刷代	560 円
		・ 消耗品	1,350 円
		・ 飲食料費	4,970 円
	109,977 円		109,977 円